

里地里山保全・再生の特徴的取組 個票 A (対象地域の概況)

NO.129		中池見		生物地理区分		アカマツ林	
				地域区分		都市周辺	
所在地	都道府県	福井県		地形条件	1.山地	2.山麓部	3.丘陵・台地
	市町村	敦賀市			4.低地	5.その他()	
	集落名称等	檜曲		環境要素	1.二次林	2.草地	3.水田
			4.畑		5.小川・水路	6.ため池	
				7.池沼・湿地	8.社寺林	9.人工林	
				10.その他()			

環境要素(対象とする地域に含まれる環境要素)

:面積割合が最大のもの :それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
	<ul style="list-style-type: none"> ・重要里地里山 30 (福井県) ・日本の重要湿地 500
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状
水田：デンジソウ(水生植物 福井県唯一の自生地)、ミズトラノオ、23種もの環境省レッドリスト掲載種 70種のトンボ等	<ul style="list-style-type: none"> ・観光パンフレット等に写真が使用されている ・風景探勝や撮影の来訪者が多い



撮影時期：平成 22 年 5 月
写真の説明：地元小学校の田植え体験



撮影時期：平成 22 年 4 月
写真の説明：地元住民による水路の泥上げ

NO. 129		中池見		取組主体	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	福井県			2.団体・企業・学校等
	市町村	敦賀市			3.行政による支援施策の活用
	集落名称	樫曲			4.多様な主体が参加・連携する組織体
				5.その他	

取組主体	主な主体の名称	敦賀市、NPO 法人中池見ネット、ウェットランド中池見	
	その他の主体の名称		
目的 :主 :その他	3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用		
	自然観察会	*	NPOによる植物の観察会、ホテルなど夜の観察会を実施
	環境教育・学習活動	*	夏休み自由研究相談室、植物・動物標本づくり、顕微鏡観察
	里地里山体験・環境保全	*	ウェットランド中池見によるクリーンアップイベント
	農林業体験活動	*	中池見の伝統的手法による田植え、稲刈り等の体験活動を実施し、水田耕作と関わりが深い希少動植物の生育環境を維持している。
	エコツアー		
	その他	*	NPO法人中池見ねっと主催の中池見フォトコンテストを実施
	4.野生動植物やその生息地の保全・管理		
	取組内容	水田耕作と関わりが深い希少動植物の生育環境の維持のため、水路掃除、江ざらいなどの活動を行っている。また中池見湿原の環境を紹介するため、「中池見・人と自然のふれあいの里」が敦賀市によって設置されており、昔ながらの田んぼの原風景と生きものたちを保全しつつ、身近な自然に親しんでもらえるよう管理をしている。	
連携・協働による取組内容・役割分担等		NPOと行政が、協働で保全活動を実施している。	
取組の特徴や強調したい点		中池身湿地は、広さ 26ha と小規模ながら、40m を超える厚さの泥炭層を有し、世界的にも稀有な湿原として知られている。また複雑な地形や多様な水環境により極めて変化に富んだ動植物の生息・生育環境を形成している。 平成 22 年度からは地元住民や環境保全団体等にて設立された NPO 法人中池見ねっとに管理・運営を委託しており、行政や NPO が協力し湿地の保全活動が行われている。	

取組の概要	伝統的稲作の復活により水田と関わりが深い希少動植物を保全	課題グループ 野生生物
事例の特性	外来種駆除、野生動植物調査	
取組の中で他の地域の参考となる点	市民と行政が協働することで伝統的な稲作や湿地の保全活動が実現し、このことが、希少動植物の生息・生育地の保全・再生につながっている。	